**雇用主のロゴ（ここに挿入）**

**雇用主名（ここに挿入）**

**感染症（COVID-19）**

**準備と対応計画テンプレート**

**I.  目的**

**この計画では、バージニア州労働産業省、ノーサム知事のCOVID-19大統領令、それに続く補遺、および疾病対策センターからのガイドラインによって確立された必須の健康および安全要件の実装について説明します。**

**II。責任**

***[雇用主名]*は、次の個人を保健担当官の役割に割り当てました。保健担当官は、すべての作業がCOVID-19に適用される必須の安全衛生要件およびその他の感染症の危険に確実に準拠するように、活動を停止または変更する権限を持っています。**

***[ 医療従事者の名前と肩書き]***

**次の表は例です。**

|  |
| --- |
| **保健担当官** |
| **名前** | **題名** | **部門** | **電話番号** |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**最新の安全衛生要件の遵守を確保する目的で、*[名前と肩書き]*は、この計画の管理、新しい要件の代理店の監視、この計画の更新、従業員への変更の伝達、および全体的な効果の監視を担当します。予定。この人物はまた、要求に応じてこの計画のコピーを従業員に提供する責任があります。**

**I II 。職務によるばく露リスクの決定**

**従業員の安全と健康を保護するために、トレーニング、機器、個人用保護具（PPE）を含む適切な危険管理を確実に適用するために、すべての現場機能のCOVID-19暴露リスクレベルを決定しました。この評価は、OSHA Publication 399 0に基づいています。従業員のクラスは、次のようにリスクカテゴリに割り当てられています。**

***曝露リスクレベルとは、従業員がSARS-CoV-2ウイルスおよびCOVID-19疾患に関連する危険にさらされる可能性の評価です。「非常にHIG：危険およびジョブタスクが4つのリスク・エクスポージャーのレベルに分けられている時間」、「高」、「中」、「低ER 」。***

**「非常に高い」暴露リスクの危険または職務は、SARSCoV-2ウイルスおよびCOVID-19疾患の既知または疑わしい感染源への従業員の暴露の可能性が高い、特定の医療中を含むがこれらに限定されない、雇用場所におけるものです。検死、または検査の手順（詳細については、16 VAC 25-220、緊急一時基準/緊急規制の8ページを参照してください）。**

**「高」暴露リスクの危険性または職務は、SARS-CoV-2の既知または疑わしい発生源があり、「非常に高」の暴露リスクとして分類されていない、6フィート以内の従業員暴露の可能性が高い雇用場所での危険です（詳細については、16 VAC 25-220の8ページの「緊急一時標準/緊急規制」を参照してください）。**

**「非常に高い」または「高い」と表示されていない「中程度」の曝露リスクの危険性またはジョブタスク（詳細については、16 VAC 25-220の緊急時の標準/緊急時規制の9〜10 ページを参照） 。**

**「低ER 」暴露リスクの危険や仕事のタスクは、それらのそれ以外の場合は、「高」、「非常に高い」と分類されていない、または「中」の暴露リスク番目以内にご連絡は必要ありませんでの6フィートであることのあることが知られている、または疑われる人、またはSARS-CoV-2に感染している可能性のある人。また、この定義で別段に規定されている場合を除き、6フィート以内に他の従業員、他の人、または一般の人々と連絡しないでください（詳細については、16 VAC 25-220、緊急時の一時的な基準/緊急時規制の10 ページを参照してください）。**

**次のグラフは、従業員にリスクレベルをもたらすジョブタスクに関連しています。リストされているジョブタスクは、包括的なリストではありません。**

6フィート以内に露出されていない従業員、またはCOVID-19の既知、不明、または疑いのある人物と頻繁にまたは密接に接触している従業員。 公衆、同僚、または他の人との接触は最小限であるか、まったくありません。

COVID-19の既知、不明、または疑いがある他の従業員、顧客、または他の人から6フィート以内に露出した従業員。

ヘルスケアのデリバリーとサポート、ファーストレスポンダー、医療輸送、遺体安置所の従業員、既知または疑われるCOVID-19の6フィート以内に曝された従業員。 これには、最初の応答者が含まれます。

医療従事者、エアロゾル発生手順の実施、医療/ラボ職員、遺体安置所の従業員、既知または疑われるCOVID-19患者。

相談する「露出リスクレベル」の定義の応急仮設標準バージニアラボの部門でCOVID-19用をrと産業。また、相談ページ18 - 「準備に関するガイダンスは、OSHAの文書の21 ARING あるCOVID-19のための職場」で入手可能[http://www.osha.gov/Publications/OSHA3990.pdf](https://translate.google.com/translate?hl=en&prev=_t&sl=en&tl=ja&u=http://www.osha.gov/Publications/OSHA3990.pdf)と各従業員のリスクレベルを決定または仕事の種類と職務に基づく従業員のクラス。一部のジョブには、タスクまたは適格要因に応じて、複数のタイプの暴露リスクがある場合があります。

すべての従業員と職員のリスクレベルを決定したら、作業領域、ジョブ/ ジョブタスク、従業員の曝露リスク、および適格係数を表にリストします。

次の表は例です。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **作業エリア** | **ジョブタスク** | **曝露リスクの決定** | **適格要素****（例：公開連絡先なし、公開連絡先）** |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**I V.感染症発生時の緊急時対応計画**

感染症による集団発生またはパンデミックが発生した場合、**[雇用主名]**は、集団発生中の従業員の安全と健康だけでなく、職場のニーズに対処するための緊急時対応計画を設定しました。

これらの計画は次のとおりです。

**[ 緊急時対応計画の挿入]***これらの計画は、欠勤の増加、身体的距離の必要性、在宅勤務のオプション、エンジニアリング、管理、およびPPEコントロールに対処する必要があります。加えて、基本的な操作のための必要性と、サイトまたは番目の従業員の下の数字により減少労働力の使用対処すべき計画の従業員がクロストンを持っている電子の必要性が発生したインシデントのイベントに雨が降りました。*

**V. 基本的な感染症の予防と管理策**

COVID 19などの感染症の蔓延を制御するには、すべての従業員が感染症の危険から保護されることを保証するために、基本的な予防および管理対策を実施する必要があります。

感染症の蔓延を抑制するためには、職場の一般的な家事を続けることが重要です。従業員の安全と健康を確保し、感染症の拡大の可能性を減らすために、次のような追加のハウスキーピングアクションも実装する必要があります。すべてのトイレ、使用されている共通の領域、ドアのノブ/ハンドル、工具、機器、その他接触した表面は、各シフトの前、途中、および終了時に消毒されます。複数の人が使用する車両のすべての接触面は、各人の使用終了時に消毒されます。すべての消毒剤はEPA承認済み、または[CDC消毒ガイダンスに](https://translate.google.com/translate?hl=en&prev=_t&sl=en&tl=ja&u=https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/community/reopen-guidance.html%3FdeliveryName%3DUSCDC_2067-DM26911)準拠しています。*[合理的な場合、各エリアの消毒に責任のある人物の名前または肩書き]*。*雇用主は必ず、適切な消毒製品が手元にあること、安全性データシート（のSDS）が得られ、保持され、製品を使用して、従業員が使用するために必要されるすべての個人用保護具を認識しているようにする必要があります。*

追加precaのutionsとしている取るべきアクション**[ Insert 雇用者名] BEING 特定のアクションを取ら:**

* 大規模な集まりは可能な限り最小限に抑えられます。スタッフ会議は延期、キャンセル、またはリモートで開催されます。
* 従業員は、休憩中や勤務時間の前後でも、物理的な距離を維持することが推奨されます。
* 従業員は、職場への報告、出勤、退社、退勤の際に物理的な距離を維持する必要があります。
* 従業員のワークステーションは6フィート以上離れています。
* 雇用主は、可能な限り柔軟な労働時間を利用して、現場で同時に働く従業員の数を制限することができます。そして
* 従業員と一般市民とのやり取りは、パーティー間の物理的なスペースを追加できるように変更されています。

**VI。病気および/または暴露された従業員の特定と隔離**

リスク露光決定は、Mである従業員に関係なくADE 特性を保護として、ローカル状態、及び連邦の法律によって規定されます。

従業員から収集された健康関連の情報および文書は、機密情報として保持され、州および連邦法に準拠しています。具体的には、医療ドキュメントがされ、従業員とは別に保存された" sの関係者のマニュアルを参照してください。

1. ***従業員の自己監視***

次の従業員は、仕事に報告するべきではあり**ません**。**[雇用主名]**に通知されたら、通常の勤務スケジュールから削除されます：

* 正式なCOVIDを伴うかどうかにかかわらず、発熱、咳、息切れ、喉の痛み、臭いや味覚の新たな喪失、および/または吐き気、下痢、嘔吐などの消化器系の問題などのCOVID-19症状を示す従業員-19診断;
* 過去14日間にCOVID-19と確定診断された人と密接に連絡を取り合っている、または住んでいる従業員。そして
* 過去14日間に、発熱、咳、息切れ、喉の痛み、新たな臭いや味覚の喪失などのCOVID-19症状を示す人と密接に接触し、かつ/または同居している従業員吐き気、下痢、嘔吐などの消化器系の問題。

このような従業員は、以下に定義するすべての職場復帰要件を満たした場合にのみ、対面での作業を再開できます。

1. ***毎日の上映***

COVID-19の蔓延を防ぎ、潜在的な暴露のリスクを減らすために、**[雇用主名]は**従業員を日常的にスクリーニングしています。

従業員は、作業現場に入る前に次の質問を受けます。

1. あなたは現在、次のいずれかの症状に苦しんで-吐き気、下痢、嘔吐などの発熱、咳、息切れ、痛み喉、香りや味の新しい損失、および/または胃腸の問題を、？
	1. タッチレス温度計が利用可能な場合、温度チェックが実行されます。
	2. 「はい」の場合、アクセスは拒否されます。従業員は、以下で定義されているように仕事に戻ることが許可されるまで、自宅で自己隔離/自己隔離することをお勧めします。
2. 過去14日間にCOVID-19と診断された、またはCOVID-19の症状を示した人と一緒に住んでいるか、または密接に接触しましたか？
	1. はいの場合、アクセスは拒否されます。従業員は、密な連絡から少なくとも14日後まで、自宅で自己隔離/自己隔離することをお勧めします。

上記の毎日のスクリーニング質問の参照チャートを以下に示します。

シフト中に症状が現れた従業員は、すぐに上司や人事部に報告する必要があります。

1. ***職場復帰の要件***

自身がCOVID-19と診断された従業員は、症状の停止と伝染性の確認が確認された場合にのみ、職場に戻ることができます。その証拠は、テストベースの戦略または非テストベースの戦略によって取得できます。

テストベースの戦略が推奨されますが、テストの供給と実験室の能力の可用性に依存しています。この戦略では、従業員は次の条件を達成すると、分離を中止して仕事に戻ることができます。

* 解熱薬を使用せずに発熱が消散する;
* 呼吸器症状（例、咳、息切れ）の改善。そして
* 少なくとも24時間離れて収集された2つの連続した鼻咽頭スワブ検体からのCOVID-19に対するFDA緊急使用承認分子アッセイの陰性結果。

非テストベースの戦略では、従業員は分離を中止し、次の条件を達成すると作業に戻ることができます。

* 回復から発熱抑制薬を使用せずに発熱が回復したと定義してから少なくとも3日（72時間）が経過した。
* 呼吸器症状の改善（例、咳、息切れ）。そして
* 症状が最初に現れてから少なくとも7日が経過した。

従業員C O 密接に接触させ、私か、誰も一緒に暮らすのいずれか14日目と最後の密着経過した後に確定診断や症状が仕事に戻ることで、個々の電子診断および/または症候性個別。これは番目含むE診断および/または症候性個体receivでは、INGの負COVID-19試験。

従業員は通常、ヘルスケアプロバイダーから仕事に戻るためにリリースを提出する必要があります。ヘルスケアシステムに関する現在のストレッサーを考えると、**[雇用主名]**は、解放をサポートするすべての要素を確認する書面による声明を従業員から受け入れる場合があります。

病気の従業員に家にいるよう積極的に勧めます。

* PTOプログラムに関する記述を含めます。家族まずコロナウイルス応答法ポリシーおよびポスターになっている共通の場所に掲示することだけでなく、従業員のITは、ドライブの共有従業員が緊急時の使用に関する質問が病気の時を支払っている場合（、従業員が連絡してください**[ 連絡先の名前を]**。
* **[雇用主名]**は、州および連邦のガイダンスに従って、職場復帰のガイダンスを行います。

employee 従業員の医療提供者からのガイダンスも考慮されます。

**VII 。職場外からの被ばくを最小限にするための手順**

**[雇用主名]**すべての個人の安全と健康を確保するために、ビジネス慣行が評価されます。これは段階的なアプローチで行われます。任命以降でのみオンサイトミーティング、仮想会議、ついにその時が来たときに、適切な予防策と現場の会合に移行。

* 遵守すべき社会的距離の慣行：  **[ *該当するものすべてを含める]***

🢭6 フィートの距離は、顧客が集まる/待つ可能性があるエリアにマークされています

person面談は予約制でのみ行う

workplace 職場に入ることができる顧客の数を制限する

face 顔と顔の接触を最小限に抑える

COVID-19の蔓延を減らす方法について個人を教育する現場全体に情報が掲載されています。

**[雇用主名]**施設のいずれかに入る個人は、入る前に自分の体温をチェックしたり、アンケートに記入したりすることができます。

訪問者やベンダーからの露出を最小限に抑えるには、[ ***該当するものをすべて含めてください]***

* ***[E 雇用者名]****内で働くすべてのビジネスパートナーに、このプランが提供されています。*
* *可能な場合、****[雇用主名]****は施設内の訪問者の数を制限します。*
* *保護に関する考えられる声明-****[雇用主名]****施設のいずれかに入る個人は、入る前に温度をチェックしたり、アンケートに記入したりすることができます。*
* *保護についての考えられる説明：訪問者/ベンダーと適切な消毒剤がマスクを使用できるようにして、個人が使用の前後に作業領域を掃除できるようにします。*
* *保護についての考えられる声明- すべての配達は、カーブサイドの集荷または配達を通じて処理されます。*

一般市民からの暴露を最小限に抑える：

* 遵守すべき社会的距離の慣行：  ***[ 該当するものすべてを含める]***

🢭6 フィートの距離は、個人が集まる/待機する可能性があるエリアにマークされます。

workplace 職場に入ることができる個人の数を制限します。

face 顔と顔の接触を最小限に抑える：

🢭 少なくとも6フィート離れて配置されたコンピューターワークステーション

* 情報が掲載されている時に**、[雇用名の}**COVID-19の広がりを減らす方法で個人を教育する施設。
* **[雇用主名]**に応募する個人は、応募前に自分の体温をチェックしたり、アンケートに回答したりすることができます。
* 個々の症状はCOVID-19で評価され、症状のある個人は職場から連れ出されます。
* 一般公衆による保護についての考えられる記述- **[雇用主名]の**従業員と公衆との間の物理的な障壁は、影響が大きい領域（つまり、フロントデスク領域でのシールド）で考慮されます。
* 一般公衆による保護についての考えられる声明– 個人が使用の前後に作業場所を掃除できるように、マスクは一般大衆と適切な消毒剤で利用できる場合があります。

**VII I.トレーニング**

**[雇用主名]の**すべての従業員は、SARS-CoV-2ウイルスとCOVID-19疾患の危険性と特性についてトレーニングを受ける必要があります。このトレーニングでは、すべての従業員がSARS-CoV-2およびCOVID-19の危険性を認識し、感染症に関連する危険性を最小限に抑え、感染症の蔓延を防止するための手順を確実にします。

トレーニング資料には次の内容が含まれます。

* COVID-19緊急規制の要件。
* 企業感染症準備と対応計画。
* SARS-CoV-2ウイルスの特徴と蔓延方法。
* COVID-19疾患の症状と、SARS- CoV-2ウイルスに対する無症候性反応。
* 含む安全で健康的な職場慣行、物理遠ざける、消毒手順、消毒周波数、これらに限定されない、と挨拶の非接触方法。
* PPE

🢭 PPEが必要な場合

🢭 必要なPPE

properly PPEを正しく着用、脱衣、調整、着用する方法

P PPEの制限

P PPEの適切な手入れ、保守、耐用年数、廃棄

職場のすべての従業員は、この主題と手順についてトレーニングを受けます。すべてのトレーニングは、バージニア州労働産業省によるCOVID-19の緊急規制に従って認定および記録されます。

トレーニングレコードは、次の要件によって認定されます（参照例以下の）：

* 従業員名
* 従業員の署名（物理的または電子的）
* 日付
* Trainer の署名

次の表は例です。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **日付：** |  | **トレーナー：** |  |
| **社員名****（印刷）** | **社員名****（署名）** | **作業エリア** | **COVID-19リスクレベル** |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

トレーニング記録の保持は、従業員ファイルに保持する必要があります。これらのレコードは***検索されます***（***雇用者が使用する挿入形式と場所）。***最新のトレーニング記録が維持されます。

業界固有のガイドライン

**業界固有のガイドライン**

あなたのビジネスが以下の業界のいずれかに属している場合は、他の規制に従ってガイドに含める必要がある場合があります。ここで追加コンテンツを参照してください：

* 建設
* 製造
* 研究所
* 小売
* オフィス
* レストラン＆バー
* アウトドア

**建設業ガイドライン**

建設業界のビジネスまたはオペレーションは、次の条件を満たす必要があります。

**a）**従業員、請負業者、サプライヤー、およびその他の個人が作業現場に入る際に、症状や、COVID-19の可能性のある人への暴露の疑いまたは確認済みのアンケート、可能であれば温度スクリーニングを含む、毎日のスクリーニング検査プロトコルを実施する。

**b）**可能であれば、このセクションのサブプロビジョン（b）または代替の問題ステッカーまたは従業員へのその他のインジケーターで提供されるように、毎日のスクリーニング用に専用のエントリーポイントを作成し、スクリーニングを受けたことを示す当日現場に入る前。

**c）**個人用保護具の配布に関する指示を提供し、汚れた顔の覆いの現場の場所を指定します。

**d）**汚染された表面との皮膚の接触を防ぐために、必要に応じて作業用手袋の使用を要求する。

**e）**従業員が互いに近くに立つ必要があるチョークポイントと危険度の高いエリア（廊下、ホイストとエレベーター、休憩エリア、給水所、バスなど**）を**特定し、そのアクセスと使用を（物理的な障壁を含む）制御して、社会的距離は維持されます。

**f）**従業員が簡単にアクセスできるように、作業現場には十分な手洗いまたは手指消毒ステーションがあることを確認してください。

**g）**請負業者（下請け業者の場合）または所有者（請負業者の場合）に、作業現場の従業員の間で確認されたCOVID-19ケースを通知します。

**h）**プロジェクトサイト間の不要な移動を制限します。

**i）**現場への資料の配達時に個人的な接触を最小限にするためのプロトコルを作成します。

**製造施設ガイドライン**

製造業のビジネスまたはオペレーションは、次の条件を満たす必要があります。

**a）**従業員、請負業者、サプライヤー、および施設に入るその他の個人に対して、症状およびCOVID-19の可能性のある人への暴露の疑いまたは確認を含むアンケートを含む毎日の入国審査プロトコルを、温度スクリーニングとともに、タッチ温度計が入手できます。

**b）**このセクションのサブプロビジョン（a）で提供されているように、毎日のスクリーニングのためにすべての施設に専用のエントリポイントを作成し、スクリーニングを迂回することを防ぐために物理的な障壁が設置されていることを確認します。

**c）**ツアーを含むすべての非本質的な訪問を一時停止します。

**d）**少なくとも以下について従業員を訓練します。

* COVID-19を引き起こすウイルスが人から人へ伝染する経路。
* ウイルスが空中を移動できる距離、およびウイルスが空中および環境表面で生存可能な時間。
* 個人用保護具の使用（装着および取り外しの適切な手順を含む）。

**e）**たとえば、カフェテリアやキッチン内のサラダバーやビュッフェを閉じ、個人が少なくとも6フィート離れて座っていることを要求し、床に印を付けて列に並んでいる間に社会的距離を確保できるようにして、可能な限り、共通スペースの混雑を減らします。配達または集荷ポイントを介して箱入り食品を提供し、現金支払いを削減する。

**f）**可能な場合はローテーションシフトスケジュールを実施して（シフトの数を増やす、日または週を交互にするなど）、同時に施設内の従業員数を減らします。

**g）**可能な場合は、食事と休憩時間をずらし、各入り口の開始時間をずらします。

**h）**可能であれば、ワークステーションとカフェテリアテーブルの間に一時的な物理的バリアを設置します。

**i）**施設への資料の配達時に個人的な接触を最小限にするためのプロトコルを作成します。

**j）**ツールと機器の共有を可能な限り制限するプロトコルを採用する。

**k）**従業員が簡単にアクセスできるように、作業現場に十分な手洗いまたは手指消毒ステーションを確保し、ハンドドライヤーの使用を中止します。

**l）**施設内でCOVID-19の陽性症例が特定されたら、植物のリーダーと潜在的に暴露された個人に通知し、症状のある従業員またはCOVID-19の陽性検査を受けた従業員の中央ログを維持します。

**m）**施設でCOVID-19の陽性のケースが確認され次第、潜在的に暴露された個人の家を送ります。

* COVID-19の症状が現れたら、できるだけ早く植物リーダーに自己報告するよう従業員に要求してください。
* 従業員がCOVID-19の症状を示しているために家に帰る場合は、必要に応じて、製造施設の区域を洗浄および消毒のために閉めます。

**研究所の規制**

診断検査を実施する研究室ではなく、研究室は次のことを行う必要があります。

**A）**を割り当て、専用のエントリーのP OINT（複数可）および/または回ラボの建物の中へ。

**b）**従業員、請負業者、サプライヤ、および現場に入るその他の個人に対して、症状、およびCOVID-19の可能性がある人への暴露の疑いまたは確認済みのアンケート、可能であれば温度スクリーニングを含む、毎日のスクリーニング検査プロトコルを実施する。

**c）**セクション1（a）に基づく施設のCOVID-19準備および対応計画に準拠するために、必要に応じてプロトコルやチェックリストを作成します。

**d）**追って通知があるまで、すべての非必須の直接訪問者（訪問奨学生および学部生を含む**）を**一時停止します。

**e）**フェイスカバーを配布するための計画を確立して実装します。

**f）**特定の実験室で一度に許容される床面積1平方フィートあたりの人数を制限します。

**g）**開いているワークスペース、カフェテリア、会議室を閉じます。

**h）**必要に応じて、床にテープを貼って、社会的に離れたワークスペースの境界を定め、一方通行の交通の流れを作ります。

**i）**すべてのオフィスおよびドライラボ作業をリモートで実行する必要があります。

**j）**共有ラボ機器と共有ラボツールの使用を最小限に抑え、ラボ機器とラボツールを消毒するためのプロトコルを作成します。

**k）**消毒用品を用意し、従業員に少なくとも1日に2回はワークステーションを拭くように要求する

**l）**監査およびコンプライアンス手順を実施して、洗浄基準が守られていることを確認します。

**m）**症状のある個人またはCOVID-19の症例が確認された個人の明確な報告プロセスを確立します。これには、研究室のリーダーへの通知と中央ログの維持が含まれます。

* 症状があるか、COVID-19の症例が確認された状態で従業員が家に帰るときは、現場を清掃して消毒します。
* 施設で陽性のケースがある場合は、潜在的に暴露された同僚を家に送ります。

**n）**対面式の会議イベントを含む、必須ではないすべての旅行を制限します。

**小売店の規制**

実店舗で販売する小売店は、次の条件を満たしている必要があります。

**a）**顧客向けのコミュニケーション資料（看板やパンフレットなど）を作成して、店舗の慣例の変更を通知し、感染を防ぐために店舗が講じている予防策を説明します。

**b）**このセクションのサブセクション（c）に従って、入場を規制するためのラインを確立します。待機している間、常連客が少なくとも6フィート離れて立つことができるように、顧客をマークします。店舗もする必要があり、そのようなことが可能とラインへの代替案を検討のお客様は、テキストメッセージやホーンのために自分の車で待機するEコール、電子nabl INGの社会的遠ざけるをし、収容高齢者や障害者を。

**c）**次の制限に従います。

* 脆弱な人口のための専用ショッピング時間を週に2時間以上作成します。これは、この注文の目的で、60歳以上の人々、妊娠中の女性、および心臓病、糖尿病、肺疾患などの慢性状態の人々です。
* 保健社会福祉省の局長は、公衆衛生を保護するために必要に応じて、このサブセクションで説明されている処理能力の制限を変更する緊急命令を出す権限を与えられています。

**d）**店の入り口に看板を掲示し、店内では顔を覆うものを着用する法的義務を顧客に指示します。

**e）**店舗の入口に看板を掲示し、顧客が病気の場合や最近病気の場合は入らないように通知します。

**f）**従業員と顧客が互いに6フィートの距離を維持できるようにスペースと店舗活動を設計します。

**G）**INT必要チェックアウトまたは他のサービスポイントで物理的障壁インストールeraction 含むプレキシガラスのBA rriers、テープマーカー、又は表適宜に。

**h）**トイレ、クレジットカードマシン、キーパッド、カウンター、ショッピングカート、その他の表面などの人の手が届く場所の洗浄と消毒のプロトコルを強化する。

**i）以下について**従業員をトレーニングします。

* 顧客のトランザクション間のクリーニングに関するレジ係のトレーニングを含む、適切なクリーニング手順。
* 入店時または店頭で症状のある顧客を管理する方法。

**j）**COVID-19の症例が確認された個人（顧客またはサプライヤーを含む）が来店したことを雇用主が知った場合、従業員に通知します。

**k）**要員を運営に必要な最小限の人数に制限します。

**オフィス規則**

**a）**正面玄関の混雑を減らすために、すべての従業員に専用の入口ポイントを割り当てます。

**b）**輻輳が発生した場合に、建物の外の従業員に適切な間隔の視覚的インジケーターを提供します。

**C）**エントリーの輻輳を低減し、（例えば、開始時間をずらすことで、回転スケジュールを採用スクリーニングの有効性を確保するための措置をとる）、従業員の半分だけが特定の時間にオフィスにいるの。

**d）**対面式の会議中、トイレ、廊下など、共有スペースで顔を覆う必要があります。

**e）**ワークスペースを広げたり、ワークスペースの使用をずらしたり、必須ではない共通スペース（例：食堂）を制限したり、動きや活動をガイドする視覚的な手掛かりを提供したり（例：マーキングでエレベーターの容量を制限したり、会議室をロックしたり）して、従業員間の距離を広げます。

**f）**社交的な距離を許さない、またはオフィス内で不必要な動きを生み出す社交的な集まりや会議を禁止します。

**g）**消毒用品を提供し、従業員が少なくとも1日に2回ワークステーションを拭くように要求します。

**h）**個人の衛生の重要性についての標識を掲示します。

**i）**オフィス（ホワイトボードマーカー、トイレ、ハンドルなど）の高接触面を消毒し、可能な場合は共有アイテム（ペン、リモコン、ホワイトボードなど）を最小限に抑えます。

**j）**症状を伴って従業員が家に帰るときは、清掃および通信プロトコルを実施する。

**k）**COVID-19の症例が確認された個人（顧客、サプライヤー、訪問者を含む）がオフィスを訪れたことを雇用主が知った場合、従業員に通知します。

**l）**重要でない訪問者をすべて一時停止します。

**m）**対面式の会議イベントを含む、必須ではないすべての旅行を制限します。

**レストランとバーの規制**

**a）**座席数を通常の座席の50％に制限します。

**b）**異なるテーブルまたはバートップでのパーティーまたはグループ間の6フィートの間隔を必要とします（たとえば、テーブルを広げ、他のすべてのテーブルを使用し、使用されていない椅子またはバースツールを削除または設置します）。

**c）**顧客向けのコミュニケーション資料（看板、パンフレットなど）を作成して、レストランやバーの慣行の変更を通知し、感染を防ぐために講じられている予防策を説明します。

**d）**待合室を閉じて、テーブルの準備ができたら、車の中で電話を待つように顧客に依頼します。

**e）**ビュッフェ、サラダバー、ドリンクステーションなどのセルフサービスの飲食店オプションを閉じます。

**f）**床や歩道にテープを貼ったり、壁に看板を貼ったりするなど、物理的なガイドを提供して、顧客が線から少なくとも6フィート離れていることを確認します。

**g）**店舗の入り口にサインを掲示し、病気の場合や最近病気の場合は入店しないように通知します。

**h）**テーブルに着くまでフェイスカバーを着用するように顧客に指示するサインを掲示します。

**i）**ホストとサーバーにダイニングエリアのフェイスカバーを着用するように要求します。

**j）**食品医薬品局（「FDA」）のガイドラインに準拠して、食品を取り扱うときは、従業員にキッチンエリアのフェイスカバーと手袋の着用を要求します。

**k）**顧客向けの共有アイテム（調味料、メニューなど）を制限し、各顧客の後に高い接触領域（たとえば、テーブル、椅子、メニュー、支払いツール、調味料）を掃除します。

**l）以下について**従業員をトレーニングします。

* 食品安全ガイドラインに関連した個人用保護具の適切な使用。
* 食品安全衛生プロトコル（例、顧客間の洗浄、特に調味料の共有）。
* 入場時またはレストランで症状のある顧客を管理する方法。

**m）**COVID-19の症例が確認された個人（従業員、顧客、またはサプライヤーを含む）が来店したことを雇用主が知った場合、従業員に通知します。

* 従業員がCOVID-19の複数の症状（発熱、非典型的な息切れ、非典型的な咳）を示した場合は、直ちにレストランを閉店し、FDAおよび米国疾病対策センターのガイダンスに従って、徹底的に清掃してください。このような洗浄は一晩で行われる場合があります。
* 従業員がCOVID-19の確定症例を持っている場合、職場に戻るには医師の書面による釈放が必要です。

**n）**レジ、バー、ホストスタンド、および6フィートの物理的な距離を維持することが困難なその他の場所に、くしゃみガードやパーティションなどの物理的な障壁を設置します。

**o）**可能な限り最大限に、キッチン、休憩室、オフィスなどの共有スペースにいる従業員の数を制限して、従業員間の少なくとも6フィートの距離を維持します。

アウトドア：

仕事が主にかつ伝統的に屋外で行われている企業または業務は、

**a）**人々が互いに6フィートの距離を保つことができないあらゆるサイズの集会を禁止します。

**b）**クライアントや常連客との直接のやり取りを可能な限り制限し、人々が6フィートの距離を保つことができないようなやり取りを禁止します。

**c）実施**する作業に応じて、手袋、ゴーグル、顔面シールド、顔面カバーなどの個人用保護具の使用を提供および要求します。

**d）**ツールと機器の共有を可能な限り最大限に制限し、ツールと機器、および頻繁に接触する表面の頻繁で徹底的な洗浄と消毒を確実にするプロトコルを採用します。